

更級への旅

松尾芭蕉が歩いた 更科紀行街道の今・その九

鏡台山から昇る「仲秋の名月」を
ついに見ることができました。背景
の空はくつきり晴れ、まんまるお月
さん。左の写真は、JR姨捨駅で千
曲市羽尾地区（旧更級村）在住の森
政教さんがその瞬間を撮影したもの
です。ことしの中秋、十月二日に同
駅で開いた「まんが松尾芭蕉の更科
紀行」著者であるすぎ大和さんの
トークショーが始まってまもなく、
午後五時三十分ごろでした。

▽柵田バンド

鏡台山はシリーズ99で書きました
ように、北と南の峯からなり、中秋
の月はその間のすこし凹んだところ
から上るのですが、森さんの写真を
見るとそれがよく分かります。右側
南の一番高いところが南の峯で、す
こし切れ込んだ部分が見晴らし台と
して整備されたところです。北峯は
坦になっており、ここで大正時代に
運動会が行われたことも納得できる
感です。

顔を出したお月さんは、つきたて
の餅のように白く、上空に上るにつ
れ闇も濃くなって黄色を増してい
きます。しばらくすると、薄い雲に



R長野支社が今回の
イベントに合わせ、
お月見列車「さらし
な・おぼすて芭蕉
号」を長野駅から運
行して下さることに
なりましたので、「さ
らしなの里」ここに
あり・姨捨駅編」を作
り、それを到着後の
歓迎歌としてみなさ
んに披露してくれま
した。お月さんが顔
を出したのは、その
すこし後でした。

かかりました。細い雲の帯に透けて
見える月も風情が増します。さらに
上空に行くと、雲に徐々に隠れ、姿
を消す場面もありました。手前の千
曲川や善光寺平の夜景がスパイスに
なり、お月さんをフルコースで味わ
った感じでした。

今回のトークショーを、情感豊か
に盛り上げてくださったのは「柵田

姨捨駅で名月のフルコースを味わう



詳しい湯原敏光さん
が機器をたくさん用
意し、姨捨駅と周辺
を神秘的な空間に演
出するのに力を貸し
てくださいました。

▽晴れ男、晴れ女

それにしてもこの
月を見ることができ
たのは幸運でした。
一週間前の天気予報
では雨マーク。雨降
りを前提に、「雨降り
お月さん」（野口雨情
作詞）の歌を急ぎよ、
柵田バンドに歌って

さらしなの里ここにあり―姨捨駅編

作詞・大谷善邦
作曲・森政教

- 一、平安人のあこがれは
さらしな・姨捨・月の都
そなたの感激 今もなお
さらしなの里ここにあり
- 二、美濃を旅立った芭蕉さん
姨岩に立って母恋し
そなたの涙 なお熱く
さらしなの里ここにあり
- 三、姨捨駅が大好きな
お月見列車の風雅な
みんなの情熱 永久にあれ
さらしなの里ここにあり

くれるようお願いしていました。「さ
らしな・姨捨」には「十五夜のよい
おしめりよよい月夜」という俳人
小林一茶の句があるほど、雨振りり
も古人は楽しんだことなど、雨もま
た一興であることを紹介するため勉
強していました。

しかし、二日前には晴れマーク、
しかも快晴、夕刻以降は星空マーク
です。やきもきさせながらすつかり
晴れてしまふ、おつな天の計らいで
した。自分が晴れ男であることを実
績を踏まえて強調し、それも理由に
東京から参加を表明して下さる方
もいらつしやいました。当日はほか
にも自分が晴れ男であることを自慢
する人がいましたが、この夜、姨捨
駅に集まった人たちは全員、今後自
分が「晴れ男」「晴れ女」である
といえる資格を得たかもしれませぬ。

お月さんが現れる時刻については
信濃毎日新聞の天気予報欄にある
「月の出」時刻が参考になりました。
月の出は毎日二十五分ほど遅れ、十
月三日の時点は長野市からの観測で
午後五時六分とありました。観測地
点の標高や向かいの山の標高によつ
て、すこしずつ実際の時刻にはずれ
があり、姨捨駅からは午後五時三分
ころになったわけでした。

翌日の四日は十六夜。すぎ大和
さんと戸倉上山田温泉の千曲川堤防
で月の出を待ちました。姨捨駅では
二十五分遅れて午後五時半くらいな
のですが、なかなか上がりません
あたりはすつかり闇。午後六時をす
ぎると、五里ヶ峯に続く山の端が黄
色くなりはじめました。十分ごろ
には、黄金色の月が現れました。目
の前には上るので、とても大きく明
るさを見つめるのが難しいほどで
した。千曲川の水面には月明かりが反
射し、月と水の相性の良さを実感し
ました。

松尾芭蕉が当地を訪ねたのは
三百二十一年前。「更科紀行」には、
随行した越人の「さらしなや三夜さ
の月見雲もなし」の句を載せていま
す。すぎ大和さんが「まんが松尾
芭蕉の更科紀行」で描き出した「さ
らしな・姨捨」の月の真の魅力と
芭蕉を感激させた当地での月見体験
の醍醐味が分かった気がしました。

今回のトークショーにご協力いた
だいたのはほかに、栗の故郷推委員
会、千曲市川西地区振興建設協議会
屋代西沢書店、さらに楽知会、地元
の物産店、姨捨駅のポアランティ清
掃に従事する方、さらしなの里歴史
資料館、千曲市役所、更級人「風月
の会」などです。心より御礼申し上
げます。

発行 二〇〇九年十月十八日
編集 さらしな堂
（代表・大谷善邦）
〒三八九・〇八二三
長野県千曲市大字若宮二一八四・六
（旧更級郡更級村）



鏡台山に現れた「つきたて餅」